

部会ロードマップ

資源環境関連材料部会では、環境材料に求められる機能に最適な材料の提供、身近な資源による高機能な環境材料の創出、資源の有効活用の3項目を研究の方向性および目標としています。それぞれの中心となる研究課題として「大気環境浄化材料（吸着材の選択能の向上・光触媒との複合化および大気環境浄化技術のシステム化）」、「安心・安全な水を作る材料（触媒・センサによる安全性確保技術および水質改善技術のシステム化）」、「特定元素の分離・回収システム（分離・回収材料の高機能化および分離・回収技術のシステム化）」を設定して、他の分野の部会とも連携しながら「資源・環境」をキーワードとした材料の開発を進めていきます。

